

三ノノ 右の報告書の中爲伊三郎の同僚一編の趣に入  
治ニ元當北日本芳師の存案が植水通子ハ  
日本芳師の存案が解致之本籍を了後  
ニメレ経道ノ報告ニ前記中「宜言反  
出傷又ノ則後」之ヲ存案式ニ従リ  
並ニ之控説房ヲ同ノ年ニ十何年ノ分  
可ナク也  
太倉房及植説會ニ際ニ右臨臨存案ヨリ

山内熊五郎氏係 工部兵田中勲、日守中富  
伊三郎君物ニ在任ノ芳師通子君若見玉  
ト其ノ存案式ニ就テ前ノヲ控説ニ  
從了後會ハ其ノ山内君及芳師  
念岷縁一結果從了後ニ  
徳島市富田河竹字結田川高濱芳師  
ニ就テ之ヲ決定 報本  
此ノ徳島市報知会ノ存案ハ本工部則工